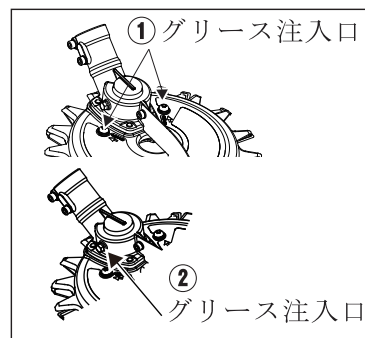


●メンテナンス ※詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

- ① グリースの注入**
- ① 本体のグリース注入口のネジ2本を取り外し、どちらか一方から補充用グリースを注入して下さい。※約10時間ごとにグリース20ccが目安です。
 - ② ギヤケース部のグリース注入口のネジを外し、補充用グリースを注入して下さい。※約25時間ごとにグリース10ccが目安です。
- ※グリースはリチウム系万能グリース2号をお使いください。

グリースが不足すると内部のギヤ・オイルケースの摩耗が促進し、故障の原因となります。



② 刃の研磨

上下刃を外して、刃のすくい角（角度45°）を研いでください。

刃研ぎの目安

- ・ 芝や柔らかい草を刈る場合は約8～10時間が目安です。
- ・ 上下刃どちらかの厚みが2.7mm以下になった場合が交換の目安です。

※刃研ぎの目安時間は使用環境によって大きく異なります。
 ※スペア刃を数枚持参して、交換して使用されることをお勧めします。
 使い古した刃を土削りとして使用されると有効です。

目立てヤスリ・低速グライダーなどで研いでください。

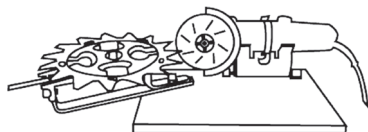
※別売で低速グラインダー付き刃研ぎ機がございます。刃の厚み分刃研ぎできます。

切れ味が悪いまま使用されますと作業効率が格段に低下し、作業者の身体的疲労や本体への負担が大きくなり故障の原因にもつながります。

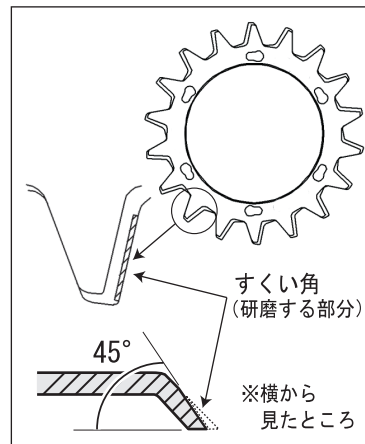
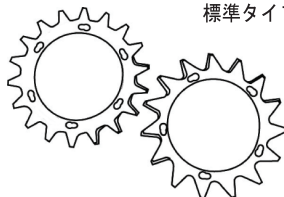
● 刃研ぎ機 (ARC-HSKB) 定価 26,400円(税込)

● 替刃 (SK-1815N) 定価 4,620円(税込)

低速グラインダー・ダイヤモンド砥石付
 チップソーも研げる兼用タイプ



標準タイプ

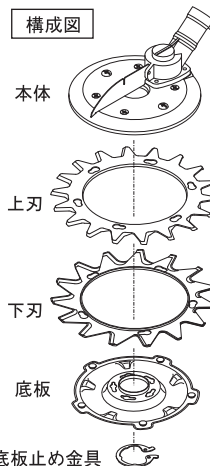


③ 異物の除去

定期的に底板と上下刃を外して、刈り草・ゴミ・内部より出たグリースを除去してください。

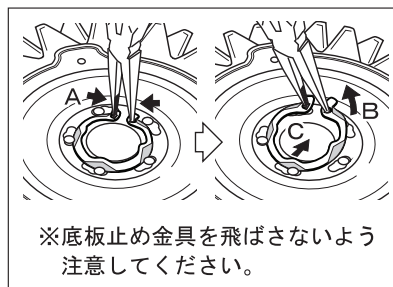
底板に穴があくと本体内部に異物が入り込み故障の原因となります。

構成図



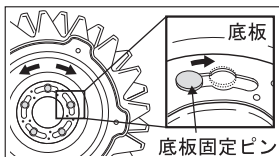
底板止め金具の取り外し

付属のラジオペンチもしくはスナッピングプライヤーの先端部を底板止め金具の2箇所穴に確実に挿入し、矢印Aの方向にはさんでください。その状態で矢印Bの方向に引き上げ、矢印Cの方向へ引けば簡単に取り外すことができます。



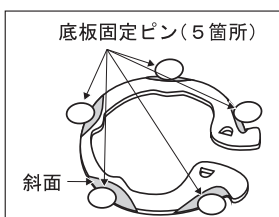
底板の取り外し

底板を回して大きな穴に合わせて取り外します。

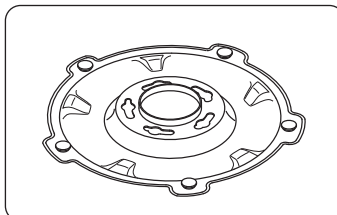


底板止め金具の取り付け

底板止め金具の斜面が右図のように、底板固定ピン5箇所すべてにかかるようにして下さい。



● 底板 (SKN-19) 定価 3,025円(税込)



● 底板止め金具 (SKN-22) 定価 726円(税込)

